

# 1 教育目標

## (1) 本校の教育目標

＜ 校 訓 ＞ 「 命を大切にし 頭を使い 汗を流す生徒 」

＜ 目指す生徒像 ＞

- ・ 自他の命を大切にし、たくましく生き抜く力を身に付けた、心豊かな生徒
- ・ 深く考え、自ら学び、他と協力して、粘り強く課題解決を行う生徒
- ・ 志を高くもち、自らを磨き高め、社会や人のために進んで自らの力を生かす生徒

## (2) 経営方針

学校経営の方針として、生徒・教職員・学校の視点から以下のことに重点を置く。

- 生徒**
- ・ 夢と志をもち、元気とやる気にあふれた、心豊かな生徒を育む。
  - ・ アイコンタクト、あいさつ、ありがとうを、自然に大切にできるようにする。
  - ・ 気付き、考え、実行できる姿勢を高める。
  - ・ しなやかな強さ（レジリエンス）を身に付けさせる。
  - ・ 他との協働を通して社会性を育成し、社会や人のために働ける姿勢を高める。
- 教職員**
- ・ 教育活動の意義を深く理解し、あらゆる教育活動の機会を通して生徒を伸ばし育てる。
  - ・ 生徒に寄り添い、生徒理解と生徒支援に努めるとともに、生徒の未来の可能性を信じて生徒の心に火を灯す。
  - ・ フットワーク・チームワーク・ネットワークを大切にし、教育の質を高める。
  - ・ 敏感な相手意識や気付き力をもち、コミュニケーションを大切にする。
  - ・ 情熱とやりがいをもって教育活動にあたり、自己研鑽に努める。
- 学校**
- ・ 活気あふれる元気な学校づくりをする。
  - ・ 安心・安全な学校を常に整える。
  - ・ 社会に開かれ、地域や保護者の理解・協力を得る信頼される学校づくりをする。

## (3) 重点努力目標

### ア 自己肯定感の育成

生徒を活動の中心に据え、やる気を引き出す言葉かけやタイミングを捉えた指導、自信や達成感・充実感をもたせる指導の工夫をする。一人一人を大切にされた特別支援教育の充実を図る。

### イ 「授業が楽しい」という言葉が生徒から聞こえる学校づくり

生徒の「できる・分かる」「楽しい・やってみたい」という気持ちを引き出せる授業づくり・指導方法を全校で工夫する。生徒の言葉の力を伸ばす。（「ユニバーサルデザイン」「アクティブ・ラーニング（主体的・対話的で深い学び）」の授業づくり）

### ウ 道徳性・社会性の育成

深まりのある「道徳の時間」を要として、道徳性の育成に努める。また、協働的な活動・学習を通じて、人とかかわる力、コミュニケーション力を育む。

### エ 夢・志・感性を育む体験活動の推進

文化芸術、職業等に関して、本物に触れたり、体験的な活動をしたりする機会を設けることで、生徒の夢や志、感性を育む。

### オ 教師の授業力向上

現職教育、若手研修を中心に、日常的に授業力向上に取り組み、授業のプロを目指す。

### カ 地域社会に開かれた教育課程の充実

地域の方々や保護者の協力・参画を得たり、学校と地域との協働を実践したりするコミュニティ・スクールを模索し、推進する。

### キ 教職員の働き方の見直し

教職員の勤務改善のために、勤務の効率化を図ったり諸活動の見直しを進めたりする。